給与所得者の場合

市民税・県民税の減免に係る申述書

【記載例】

提出年月日を記入してください。

（宛先）名古屋市 栄 市税事務所長

令和 3 年 7 月 8 日

お住まいの区を担当する市税事務所（納税通知書等に記載されている市税事務所）を記入してください。

住　所 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

氏　名 名古屋　太郎

生年月日 明 大 昭 (平) 令 8 年 12 月 12 日

住所・氏名・生年月日を記入してください。

私は、令和 3 年度市民税・県民税減免申請にあたり、市税減免条例第3条第1項の規定に　本年中の総所得金額が前年の2分の1以下に減少する見込みであることを下記のとおり申し述べます。

記

1　本年中の総所得金額の見込額が減少する理由
（該当の□にチェックし、本年中の生活状況や収入が減少する理由、期間などを具体的に記入してください。）

☐ 退職・廃業　☐ 出産・育児　☐ 病気療養中　☑ その他（アルバイト先の休業等による給与収入減）

状況・期間など　4月11日～5月26日　アルバイト先が閉鎖による休業のため、勤務なし
5月27日～　勤務時間短縮（8月31日まで）、出勤日減

生活状況や収入が減少する理由などがわかるように、今後の予定を含めて記入してください。

2　本年中（令和 3 年中）の総所得金額の見込額
※日給などの給与所得のある人で、源泉徴収票等のない人は裏面に記入し

【A】 1月から（ 6 ）月までの収入金額

収入の種類	収入金額①	必要経費等②
給与収入	619,000 円	
公的年金収入	円	
（　　）収入	円	円

【B】（ 7 ）月から12月までの収入見込額

収入の種類	収入金額③	必要経費等④
給与収入	639,000 円	
公的年金収入	円	
（　　）収入	円	円

1月から申請までの収入金額を、給与明細や源泉徴収票等を基に記入してください。
給与明細や源泉徴収票等がない場合は、裏面に月別の収入金額を記入してください。

申請後、12月までの収入見込金額を記入してください。

【A＋B】 年間合計収入見込額

収入の種類	収入金額（①＋③）	必要経費等（②＋④）	所得金額
給与収入	1,258,000 円		ア 708,000 円
公的年金収入	円		
（　　）収入	円		

1年間の合計収入金額を記入してください。
所得金額アについて、計算方法がわからない場合は、空欄でも差し支えありません。

3　添付書類　（該当の項目にレ点をつけてください）

☑ 給与所得者にあっては、本年1月から前月までの給与支払額および当月から12月までの支払予定額に係る給与支払者の証明書（退職の場合は、退職年月日の記載のある源泉徴収票）
☐ 年金所得者にあっては、年金支払通知書または年金改定通知書等、年金支払金額がわかるもの
☐ 疾病または負傷している状態にある者にあっては、医師の診断書・領収書等の写し
☐ 上記以外の者にあっては本年の総所得金額の見込額の計算の基礎となるもの（収支内訳書、廃業届等）
☐ その他　（　　）

（例）1　税務署長が発行した減額承認通知書の写し　2　預金通帳の写し
3　雇用保険受給資格者証の写し（雇用保険法で定める基本手当等を受給している者）
4　母子手帳の写し、産休・育休の承認通知書等の写しなど（出産・育児の者）

※　添付すべき書類がない場合は市税事務所による実地調査等で確認する場合があります。

添付する書類についてチェックしてください。

通知書番号												

添付する書類がない場合は、「その他」にチェックし、次のページのように裏面を記入してください。

【記載例】

1月から申請までの収入金額について、給与明細や源泉徴収票等がない場合に記入してください。

令和 3 年中　給与所得の内訳

申請後、12月までの収入見込金額について、給与支払者の証明書等がない場合に記入してください。

月	日　給	勤務日数	月　収	
			確定分	見込分
	円		円	
1	8,000	21	168,000	
2	8,000	21	168,000	
3	8,000	18	144,000	
4	8,000	8	64,000	
5	5,000	2	10,000	
6	5,000	13	65,000	
7	5,000	15		75,000
8	5,000	12		60,000
9	8,000	14		112,000
10	8,000	16		128,000
11	8,000	15		120,000
12	8,000	18		144,000
賞　与　等			円	円
合　　計			円 619,000	円 639,000
勤務先所在地			名古屋市中区○○○×－×	同左
勤務先名			株式会社　○×	同左
電話番号			052－×××－××××	同左

勤務先について、わかる範囲で記入してください。

※本年1月から申請日の前月までの確定分給与支払額については、確定分に
　申請日の当月から12月の見込分給与支払額については、見込分に記入し
※確定分・見込分それぞれの合計額を算出し、各合計欄に記入してください。
　確定分合計を表面【A】の給与収入欄に、見込分合計を【B】の給与収入欄に転記してください。
※年間合計を算出後、表面の【A＋B】年間合計収入見込額の給与収入欄に合計を記入してください。

通知書番号												